

令和2年3月31日

保護者の皆様へ

練馬区立石神井西小学校
校長 山口 義一

年度末に授業で指導できなかった内容の取扱いについて

日頃より、教育活動に御理解、御協力をいただき、ありがとうございます。

さて、本校では、臨時休業によって指導できなくなった学習内容について、新年度の授業の中で指導することにいたします。（6年生については、進学先の中学校に、未習の内容を書面で伝え引き継ぎます。）

なお、国語や音楽、図工、体育などの教科では、未習の単元であっても、その単元で扱う指導内容が、これまで学習してきた単元で指導されていることもあります。その場合は、指導済みの単元として扱うことにします。（例えば、国語で、ある物語文の単元を学習していなくても、すでに他の物語文の指導の中で、同じ指導内容を扱っている場合は、指導済みと扱います。）

指導に必要な授業時数の確保については、学習指導要領で定められた授業時数より多く確保している新年度の授業時数を当てる予定です。（今後の状況によって新たに授業時数を増やすこともあります。）

年度末に授業で指導できなかった各学年の内容は下記の通りです。

記

<1年生>

- 算数 「図を使って考えよう」、「かたちづくり」、「ばしょをあらわそう」
- 図工 「できたらいいな、こんなこと」（着色のみ）

<2年生>

- 算数 「はこの形」

<3年生>

- 社会 「まちのうつりかわり」の昔の道具調べ
- 算数 「ぼうグラフと表」、「そろばん」

<4年生>

- 社会 「他の地域や世界とつながる東京」
- 算数 「分数を詳しく調べよう」の帯分数を仮分数に変える以降
- 理科 「自然の中の水」の水の蒸留実験のまとめと考察

<5年生>

- 社会 「国土の自然とともに生きる」

<6年生>

- 国語 「今、私は、ぼくは」目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫しながら、場に応じた適切な言葉遣いで話す
- 社会 「世界の人々とともに生きる」我が国の国際交流や国際協力の様子及び平和な国際社会の実現に努力している国際連合の働き

年度末に指導できなかった内容を新年度に学習することがありますので、教科書はまだとっておいてください。